

倫理様式第 1 号  
令和 2 年 12 月 17 日  
承認番号 20-19

1 研究題目

ファビピラビル等の抗ウイルス薬が投与された COVID-19 患者の背景因子と治療効果の検討

2 研究の対象

当院において、入院前、または入院後の検査検体から SARS-CoV-2 が検出された方

3 研究目的

4 月 22 日付けで決定した「整理番号 20-6」のファビピラビル等の抗ウイルス薬が投与された COVID-19 患者の背景因子と治療効果の検討をする観察研究に内科医師 1 名、救急科医師 1 名、消化器内科医師 3 名を増員し、研究期間を変更する。

4 研究期間

2020 年 4 月 22 日～2024 年 12 月 31 日（ただし流行状況により変動）

5 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、入院日、入院前の所在（自宅、療養施設など）、基礎疾患、SARS-CoV-2 検出日、SARS-CoV-2 検出日の所在（ICU、病棟など）、COVID-19（肺炎）の重症度、抗ウイルス薬による治療の内容、治療への臨床的反応、退院先（自宅、療養施設など）等

6 研究責任者

内科：水戸川 剛秀